

様式第 3 （ 1 ）

普通地域内工作物の新（改、増）築届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により
国定公園普通地域内
において工作物の新（改、増）築をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目		的	
場		所	
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況			
工 作 物 の 種 類			
施 行 方 法	敷 地 面 積		
	規 模		
	構 造		
	主 要 材 料		
	外 部 の 仕 上 げ 及 び 色 彩		
	関 連 行 為 の 概 要		
施行後の周辺の取扱			
予 定 日	着 手		年 月 日
	完 了		年 月 日
備 考			

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の平面図、立面図、断面図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の修景図
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面（構造図等）

2 注意

- (1) 申請文の「国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「目的」欄には、当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- (3) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去、敷地造成（面積、切土盛土量等）、残土量とその処理方法、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「施行後の周辺の取扱」欄には、跡地の整理、修景のための植栽等風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該届出に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (8) 届出書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。

様式第 3 (2)

普通地域内鉱物の掘採（土石の採取）届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により 国定公園普通地域内
において鉱物の掘採（土石の採取）をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
鉱 物 （ 土 石 ） の 種 類		
施 行 方 法	掘 採 （ 採 取 ） 方 法	
	掘 採 （ 採 取 ） 量	
	掘 採 （ 採 取 ） 設 備	
	土 地 の 形 状 を 変 更 す る 面 積	
	掘 採 （ 採 取 ） 後 の 土 地 の 形 状	
	関 連 行 為 の 概 要	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の平面図、断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の修景図
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「掘採（採取）方法」欄には、露天掘、坑道掘（横坑、たて坑、斜坑）等の別を記入すること。
- (5) 「掘採（採取）量」欄には、容積（立方メートル）及び重量（トン、グラム）により掘採（採取）量を記入すること。
- (6) 「掘採（採取）後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採（採取）後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (8) 「掘採（採取）跡地の取扱」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (9) 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 当該行為が鉱業法第 63 条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
 - ウ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - エ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - オ 当該届出に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (10) 届出書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。

様式第 3 （ 3 ）

普通地域内水位（水量）に増減を及ぼさせる行為届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により
国定公園普通地域内
において水位（水量）に増減を及ぼさせる行為をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	水 位 （ 水 量 ） の 増 減 の 及 ぶ 範 囲	
	水 位 （ 水 量 ） の 増 減 の 原 因 と な る 行 為 ・ 設 備 等	
	水 位 （ 水 量 ） の 増 減 の 内 容	
	関 連 行 為 の 概 要	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には、当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位（水量）（一定の期間ごとに水位（水量）が異なる場合には、その期間別の水位（水量））を記入すること。なお、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「水位（水量）の増減の内容」欄には、申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化を記入すること。なお、一定の期間ごとに水位（水量）の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該届出に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 届出書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。

様式第 3 （ 4 ）

普通地域内広告物の設置等届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により 国定公園普通地域内
において広告物の設置等をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	独立して設置する 場 合 の 敷 地 面 積	
	広告物を掲出又は 表示する工作物の 種類及びその箇所	
	規 模 及 び 構 造	
	主 要 材 料	
	色 彩	
	表 示 の 内 容	
	関 連 行 為 の 概 要	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(備考)

1 添付図面

- (1)行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2)行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）
- (3)行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の平面図、立面図、断面図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）
- (4)その他、行為の施行方法に表示に必要な図面（構造図等）

2 注意

- (1) 申請文の「**国定公園**」の箇所には当該国定公園の名称を、
「**の許可**」の箇所には、「**広告物の設置の許可**」「**広告の工作物への表示の許可**」等許可を受けようとする行為の種別を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「**場所**」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「**行為地及びその付近の状況**」欄には、地形、植生等、海城公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深（干満）、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「**広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所**」欄には、店舗の屋根、倉庫の壁面等、当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と、掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「**関連行為の概要**」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去、敷地造成（面積、切土盛土量等）、残土量とその処理方法、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「**備考**」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該届出に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 届出書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。

様式第 3 (5)

普通地域内水面の埋立（干拓）届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により 国定公園普通地域内
において水面の埋立（干拓）をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所

(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目		的	
場		所	
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況			
施 行 方 法	埋 立（干 拓）面 積		
	工 事 の 方 法		
	関 連 行 為 の 概 要		
	埋 立（干 拓）後 の 取 扱		
予 定 日	着	手	年 月 日
	完	了	年 月 日
備 考			

(備考)

1 添付図面

- (1)行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2)行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真(カラー写真)
- (3)行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の平面図、断面図
- (4)行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の修景図
- (5)その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1)申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2)「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3)「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、海域公園地区にあっては、海底の形状、着生する動植物、水深(干満)、潮流等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4)「工事の方法」欄には、工事計画(時期、工種等)を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5)「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6)「埋立(干拓)後の取扱」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7)「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該届出に関する連絡先(電話番号又はメールアドレス)なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (8)届出書の用紙の大きさは、日本産業規格(JIS) A 4 とすること。

様式第 3 (6)

普通地域内土地の形状変更届出書

自然公園法第 33 条第 1 項の規定により 国定公園普通地域内
において土地の形状変更をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の氏名及び住所
(法人にあっては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
施 行 方 法	土 地 の 形 状 を 変 更 す る 面 積	
	工 事 の 方 法	
	変 更 後 の 土 地 の 形 状	
	関 連 行 為 の 概 要	
	変 更 後 の 取 扱	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(備考)

1. 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 以上の平面図、断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺 1:1,000 以上の修景図
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2. 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を、添付図面に表示すること。
- (4) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「変更後の取扱」欄には、土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- (7) 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。